

JR穂積駅周辺整備研究会提言による

駅前広場 面積 約7,000㎡～9,000㎡

提言



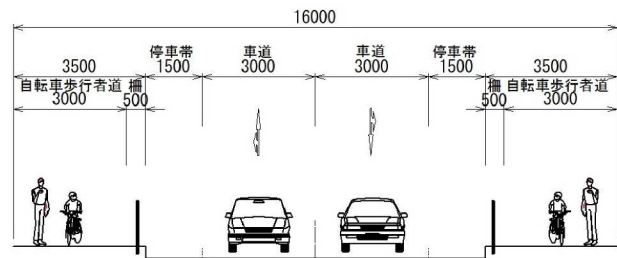
- ・一般車両と公共交通を分離
- ・30分無料駐車場を確保
- ・駅北口にバス乗降場を設置
- ・フレキシブルゾーンを設置

② (仮称) 北口駅前線 路線延長 約300m

提言

- ・駅北口周辺地域の交通流の向上を図る目的で計画
- ・駅前広場への交通流との分離を図り、長良川堤防道路から市西部地域へのアクセスと沿道のまちづくり空間を確保する道路へ

計画幅員 W=16m

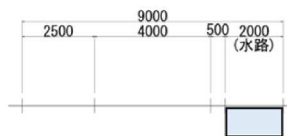


④ (仮称) 南口駅前線 路線延長 約300m

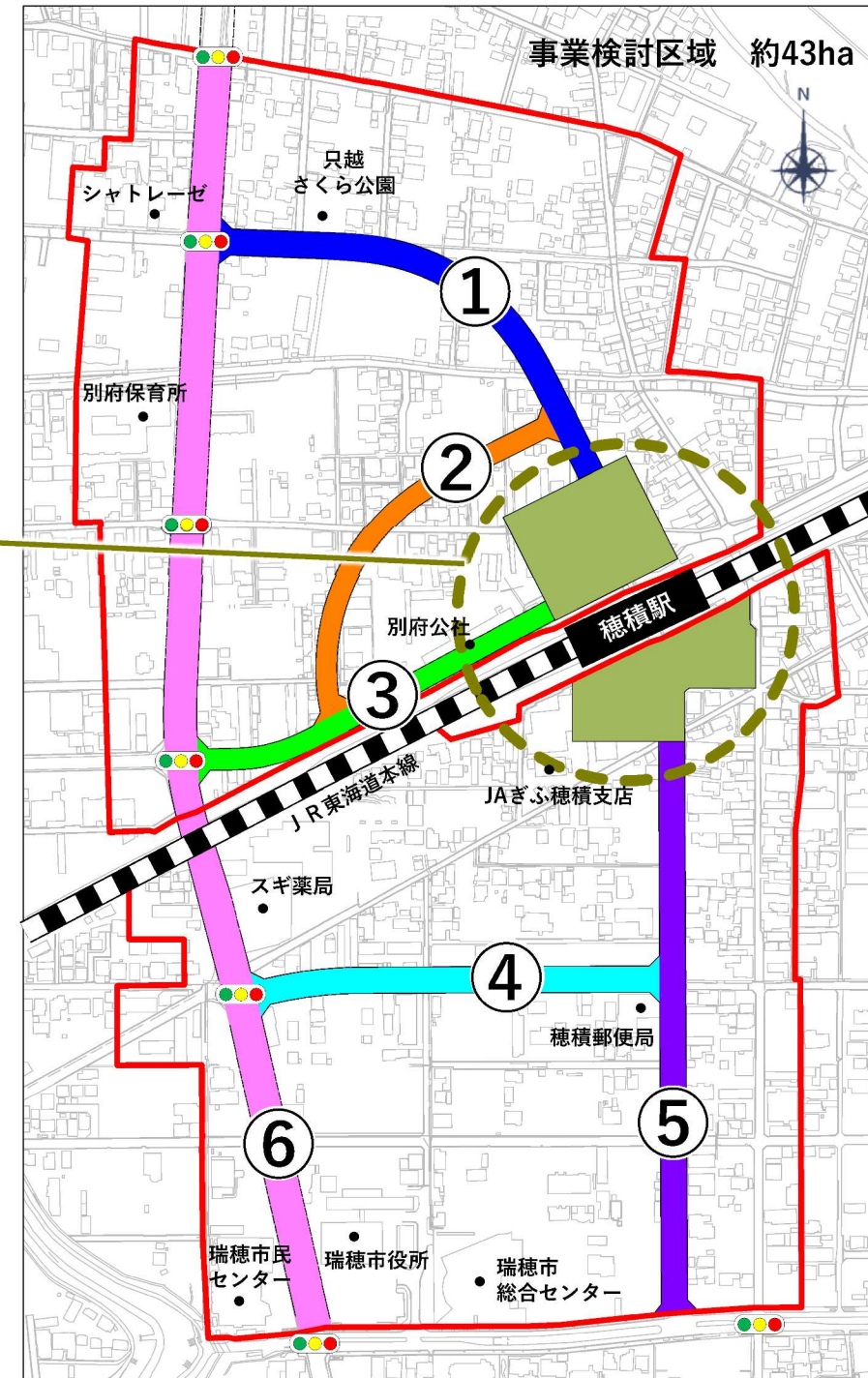
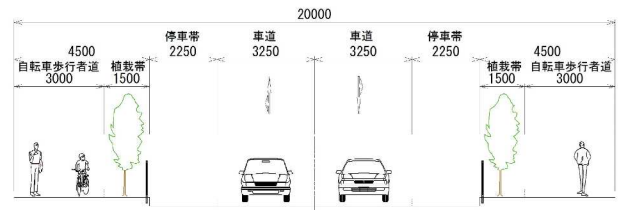
提言

- ・駅南口のシンボルロードとして計画
- ・主要幹線道路からのアクセスと交通弱者の安全性の向上を図るための道路へ

現況幅員 W=7m (車道7m、水路2m)



計画幅員 W=20m

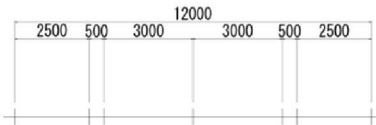


⑤ 穂積停車場線【県道】 路線延長 約400m

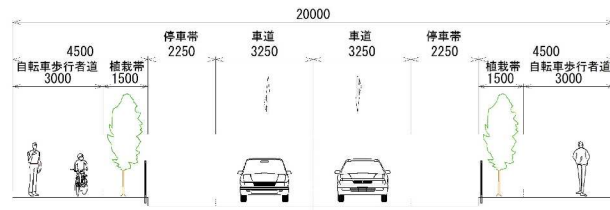
提言

- ・まちづくりと交通弱者の安全性を考慮した道路を計画
- ・駅に通じるシンボリックな道路として、車、自転車、人などの面的ネットワークを意識した道路の形成へ

現況幅員 W=12m



計画幅員 W=20m

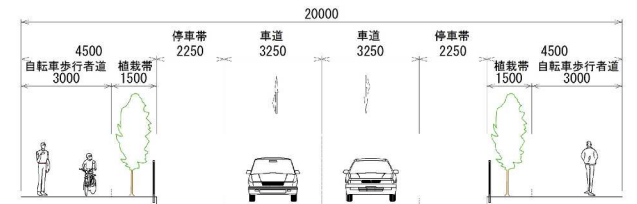


① (仮称) 北口停車場線 路線延長 約400m

提言

- ・駅北口のシンボルロードとして計画
- ・市の玄関口である駅へアクセスするシンボルロードとして、スムーズな交通流と沿道のまちなみ形成が図られ、市民に親しまれる道路へ

計画幅員 W=20m

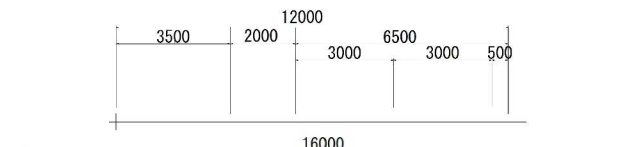


③ (仮称) 駅北線 路線延長 約300m

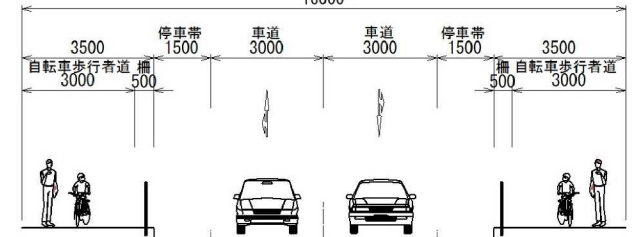
提言

- ・駅北口と市の西部地域を結ぶルートとして計画
- ・現状は、スピード抑制形式となっているが、交通弱者等の安全性を高め、より利便性の高い道路へ

現況幅員 W=12m



計画幅員 W=16m

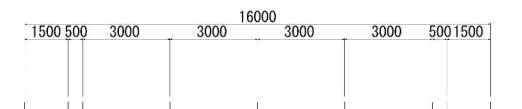


⑥ 北方多度線【県道】 路線延長 約1,500m

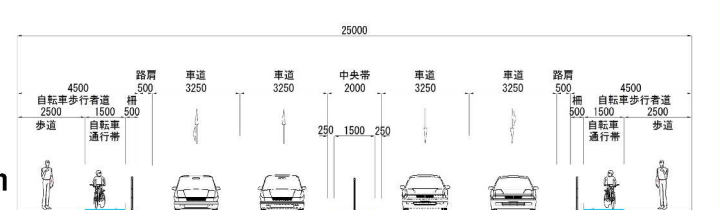
提言

- ・駅周辺の道路利用状況に見合う都市空間の構築を計画
- ・国道21号から糸貫川に架かる苗代田橋までの区間において、スムーズな車の流れと交通弱者の安全性・利便性の高い道路へ

現況幅員 W=16m

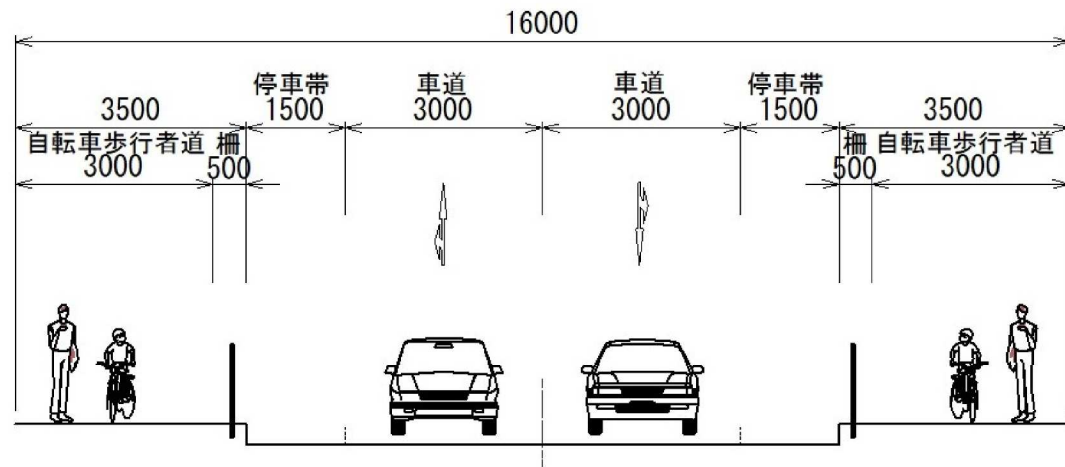


計画幅員 W=23～25m



計画幅員について

計画幅員16m 【② (仮称) 北口駅前線、③ (仮称) 駅北線】

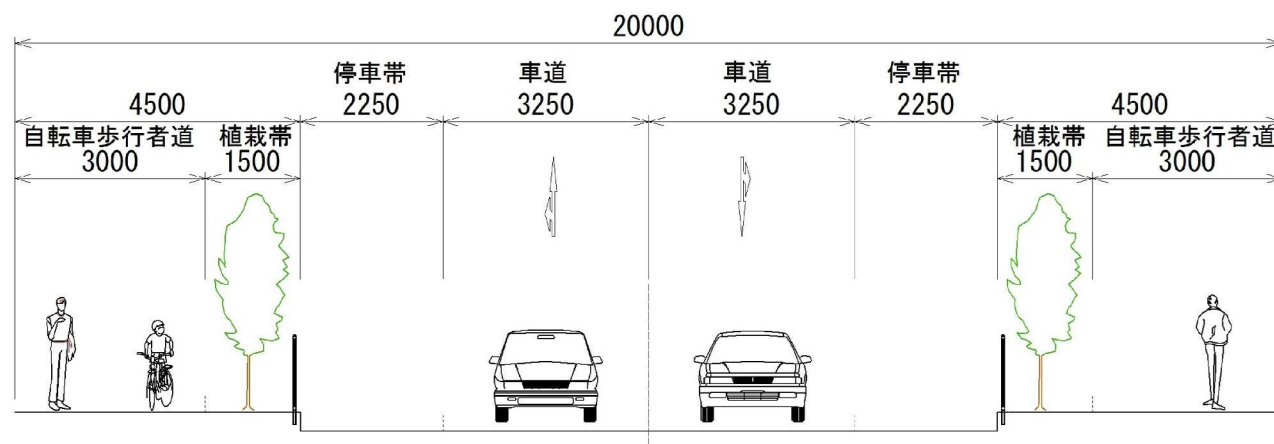


※幅員16mイメージ

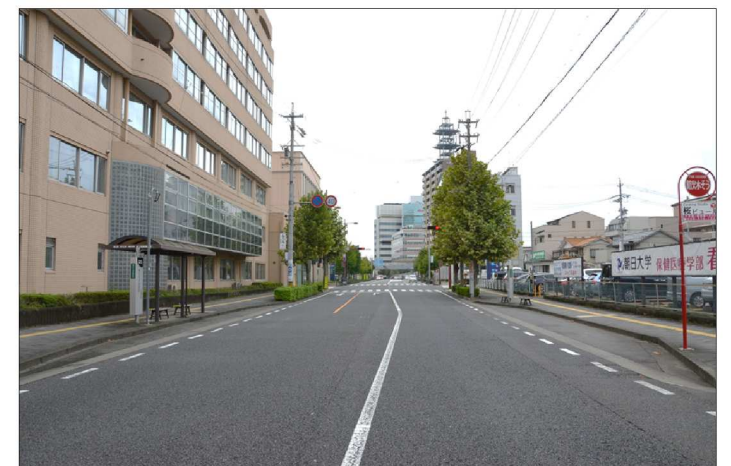


瑞穂市 朝日大学前

計画幅員20m 【① (仮称) 北口停車場線、④ (仮称) 南口駅前線、⑤ (県道) 穂積停車場線】

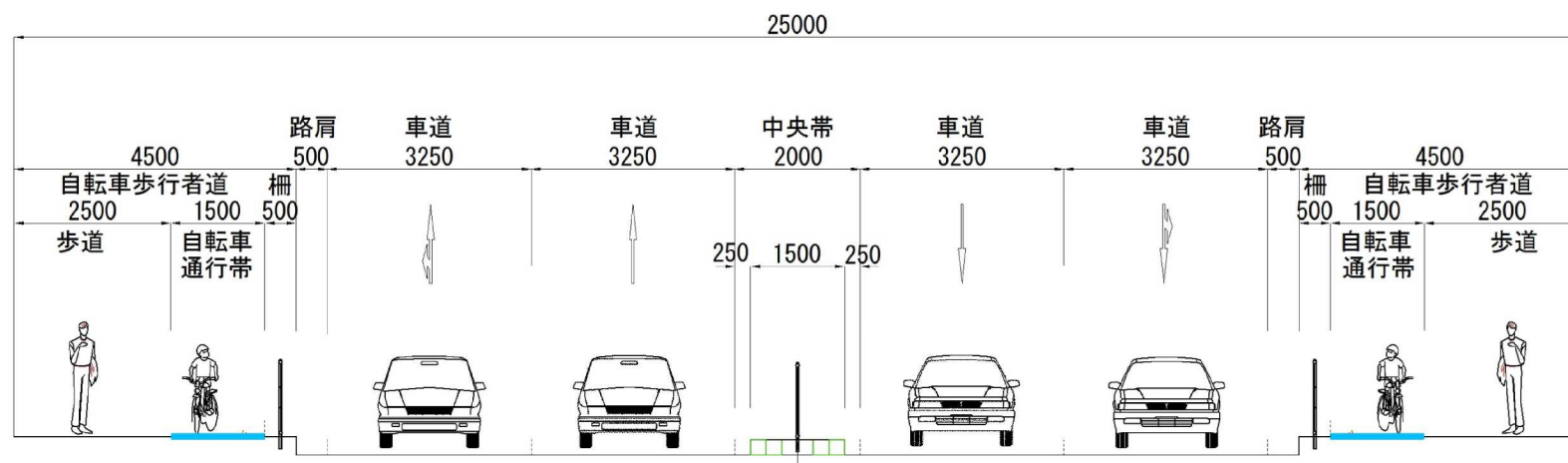


※幅員20mイメージ



岐阜市 朝日大学病院前

計画幅員23~25m 【⑥ (県道) 北方多度線】



※幅員25mイメージ



岐阜市 マーサ21前